

市民意識調査の結果を報告します

企画広報課 ☎(45)6214

これからの市政運営に活用するため、行政サービスに対する満足度や重要度、力を入れてほしい点、日頃の地域での取り組み、生活面での意識などについて、令和4年度市民意識調査として、市民の皆さんにアンケートを行いました。皆さんからの主な回答結果をお知らせします。

全国市区第3回SDGs先進度調査

大府市は総合 **12** 位に!

令和4年秋実施 出展:「日経グローバル」451号

民間調査でも
好評価!

▶分野別順位

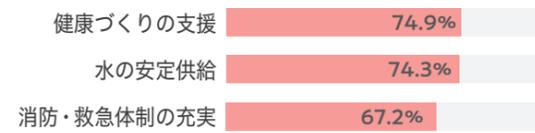
- 経済: 3位(12.70点/16点)
- 社会: 14位(42.65点/57.5点)
- 環境: 24位(20.67点/26.5点)

・・・「SDGs先進度調査」とは・・・

日本経済新聞社が、全国815市区を対象に、2年に1回実施している調査です。各自治体からのアンケート回答と国の公表データに基づき、「経済」「社会」「環境」の3分野について、持続可能性の観点で評価されます。

03 行政サービスに関する満足度

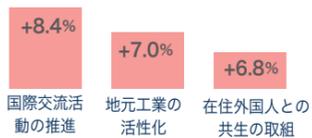
「満足」「おおむね満足」合計評価の高かった項目



「健康」「水道」「救急」に関する直近の主な事業

- ・予防接種の費用補助(おたふくかぜや帯状疱疹など)
- ・医療機関と連携した新型コロナワクチン接種
- ・プラチナ長寿健診でのフレイル予防
- ・水道料金の基本料金の無償化

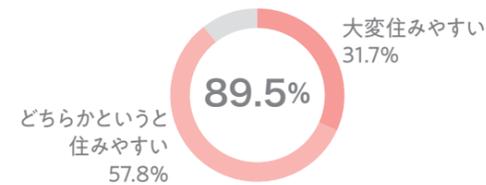
社会情勢を反映した項目の評価が上昇



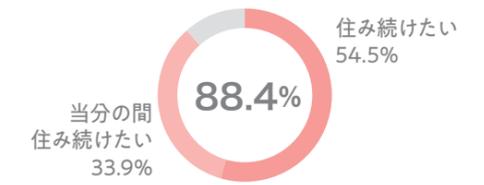
ウクライナから避難された方々へのさまざまな支援(人道支援一時金(1人10万円)の支給、日本語初期指導教室の実施、市内企業への就労支援など)や、おおぶ元気商品券(1人当たり1万円)の無料配布、プレミアム付商品券の販売などが評価され、満足度が高まったと思われます。

大府市の住みよさへの実感 01

大府市の「住みよさ」についてどう感じていますか



今後も大府市に住み続けたいと思いますか



約9割の方が、住みやすいと感じていました。その理由として、買い物などの日常生活や通勤・通学の便利さ、自然環境の豊かさなどが挙げられました。

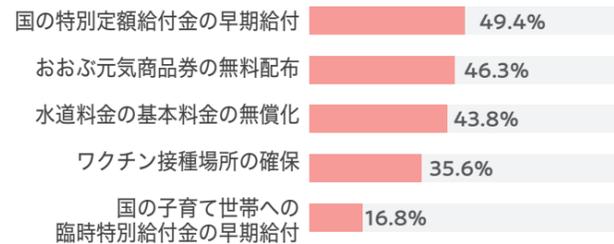
新型コロナウイルス感染症対策への評価 04

市の新型コロナ対策に関する支援策を評価しますか



国の特別定額給付金(全国一律1人10万円)の早期給付やおおぶ元気商品券の無料配布、水道料金の基本料金の無償化など、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、市民の皆さんの社会・経済的な変化に、いち早く対応したことが評価されました。

評価の高かった項目(22項目中複数回答)



02 自慢できるものや誇れるもの

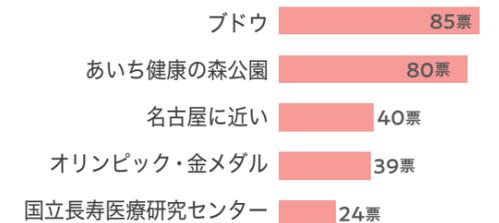
「自慢できるものや誇れるもの」は大府市にあると思いますか



「ある」と回答された方からは、公園(22.2%)、交通の便(21.3%)、行政サービス(20.4%)、住環境(19.8%)や農作物(19.6%)などが挙げられました。

具体的な項目として挙げられた「自慢できるもの」

自由記述形式で具体例を伺ったところ、次のようなものが挙げられました。



市では、この調査結果を市民の皆さんから頂いた貴重なご意見として、今後の市政運営に生かしていきます。調査の詳しい分析結果は、市ウェブサイトに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



詳細はこちら

DATA



調査期間 令和4年8月3日～9月5日
調査対象 市内在住の18歳以上の方(3000人を無作為抽出)

調査方法 配布: 郵送方式
回収: 郵送またはWEB回答方式
回収数(率) 1428人(47.6%)